

生徒数

学年	1 年	2 年	3 年	特別支援（情）	計
男	4	10	3	2	19
女	4	3	4	0	11
合計	8	13	7	2	30

沿革

昭.22.5 新制度により、大正町立大正中学校創設・田野々小学校高等科教室を充てる・北の川小学校に分教場を置く
昭.23.1 大奈路小学校に分教場を置く（昭23.4） ・北の川分教場と共に、本校に昇格する
昭.23.3 田野々大火。学校を救助本部に充てる。
昭.23.7 小学校校庭東側に杉皮ぶき16坪3教室の仮校舎落成
昭.25.5 第二校舎として農協前某事務所を充てる
昭.26.9 新校舎落成
昭.34.3 現校舎落成
昭.40.6 プール落成
昭.40.10 相撲場棟完成
昭.41.12 県教委指定統計教育研究発表会
昭.43.2 体育館落成
昭.43.2 県教委指定総合教育研究発表会
昭.44.2 県教委指定生徒指導実践事例研究発表会
昭.48.2 大正町教委指定道德教育研究発表会
昭.49.10 文部省指定道德教育研究発表会
昭.49.11 県教委学校表彰受賞
昭.53.3 県教委児童生徒文化賞受賞
昭.54.1 全国美術展学校賞受賞（県教委）
昭.54.11 文部省指定同和教育研究発表会
昭.55.1 全国美術展学校賞受賞
昭.55.1 全国ポスターコンクール学校賞受賞
平.11.4 文部省指定研究中高一貫教育(H12まで)
平.11.11 県教委学校表彰受賞「中高連携教育」
平.12.3 大正体育館落成
平.13.4 大正・十和地域連携型中高一貫教育校開校（研究開発指定校）
平.16.3 英語検定努力賞受賞（7年連続）
平.17.4 大奈路中学校との統合
平.17.11 文部科学省指定「平成16・17年度児童生徒の心に響く道德教育推進業」発表
平.18.3 大正町立大正中学校から四万十町立大正中学校へ合併による名称変更
平.24.6 新プール・新校舎落成式
令.4.4 北ノ川中学校との統合
令.4.4 「読書活動の実践」文部科学大臣表彰受賞
令.7~8 大正町教委指定特別活動研究発表会

部活動成績（S54~）

ソフトボール

県総体優勝6回 四国総体優勝3回 全国総体 優勝2回 準優勝3回

音楽部

県吹奏楽コンクール 金賞 県教育文化祭高知県吹奏楽祭 最優秀賞

令和 8 年度
四万十町立大正中学校 学校要覧



学校教育目標

どんなに社会が変わろうとも「自分に、家族に、故郷に誇りが持てる生徒」の育成

めざす学校像

生徒が来てよかった、保護者が行かせてよかった、地域の人に関わってよかったと思える学校

めざす生徒像

○自分に、家族に、故郷に誇りが持てる生徒

○将来の自分(遠い目標)のイメージが描け、それを実現するために今何をしなければならないのか
(近い目標)考えられる生徒

めざす教師像

明るくて優しく、常に生徒を、同僚を思いやれる教師

学校経営方針

○「目指す学校像」の実現のために地域との関わりを意図的に作る

○「目指す生徒像」の実現のために粘り強く、組織的に取り組む

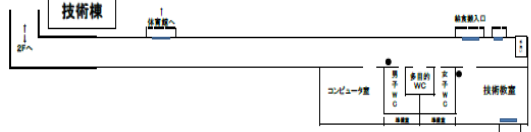
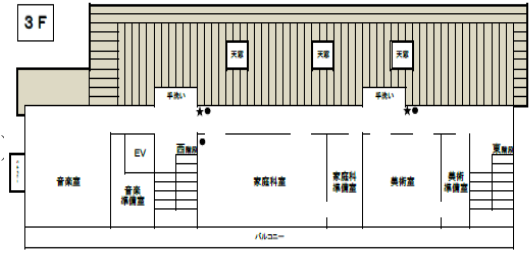
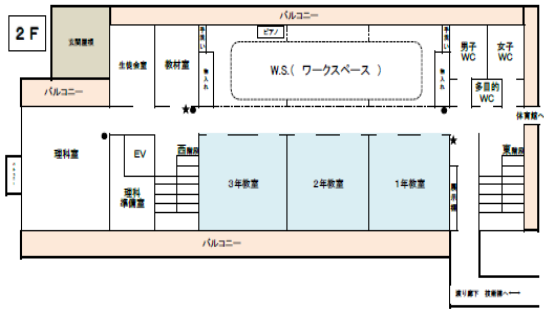
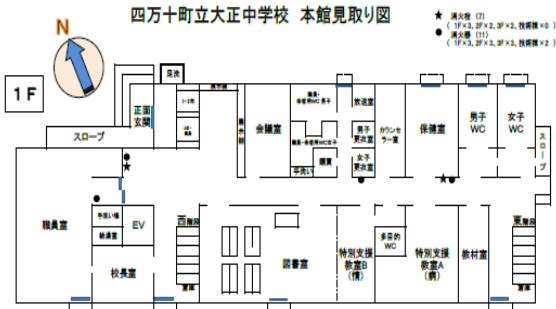
○「目指す教師像」の実現のために教職員一人ひとりが常に自分自身を振り返る

職員構成

No.	職名	名前	学年・学級	教科	校務分掌	部活
1	教諭	森本 真未	1年主	数学(1・3年)・家庭(全)	生徒会	音楽副
2	教諭	木下 麻里	1年副・学年主任	音楽(全)・高校連携	研究主任	音楽主
3	教諭	谷口 誠一	1年副	社会(1年)・技術(全)		
4	教諭	東 拓意	2年主・学年主任	国語(全)	生徒指導・生徒会(副)	バレー主
5	講師	藤原 蓮	2年副	体育(全)・美術(全)	体育主任	陸上主
6	養教	平野穂乃花	2年副	保健(全)	保健主事・特支コ	バレー副
7	教諭	市川 雅美	3年主・学年主任	英語(全)	進路・キャリア・道德	陸上副
8	教諭	茅野 雄紀	3年副	社会(2・3年)	人権主任	ソフト主
9	教諭	古島 三菜	3年副・特支(情)	理科(全)	情報・教務	ソフト副
10	教頭	松下 誠司		数学(2年)	PTA・協働本部・中高一貫事務局	ソフト副
11	校長	稲田 充宏				環境ボ主
12	主査	宮本 愛美				
13	特支支援員	五十嵐仁美			特別教育支援員	
14	校務員	松田 玉実			校務員	

高知県高岡郡四万十町大正 2 9 1

TEL (0880) 27-0332 FAX (0880) 27-0331



R8 研究主題

「仲間づくりをベースとした授業改善・学力向上を目指して」

授業改善の視点（重点項目）

- ・生徒の意欲を高める課題設定
- ・内容に応じた学習形態、ICTの活用の工夫
- ・個に応じた支援方法の工夫、振り返りの活用

教育課程

学年	国語	社会	数学	理科	音楽	美術	保健体育	技術家庭	外国語	道徳	学級活動	総合的な学習の時間	総授業時数	学校行事	生徒会活動	その他	合計
1	140	105	140	105	45	45	105	70	140	35	35	50	1015	61	5	75	1156
2	140	105	105	105	35	35	105	70	140	35	35	70	1015	84	7	51	1157
3	105	140	140	140	35	35	105	35	140	35	35	70	1015	58	6	11	1090

年間の主な行事

- 4月 始業式・入学式/対面式・部活紹介/全国学調・標準学テ/参観日・PTA 総会/ふれあい遠足
- 5月 全国学調(英「話す」)/中間テスト/プール清掃
- 6月 教育実習生受入/プール開始/地区総体/生徒総会/交通安全教室/高校説明会
- 7月 期末テスト/職場体験学習/3者面談/参観日/終業式
- 9月 始業式/文化祭
- 10月 四万十町指定事業研究発表会/体育祭
- 11月 修学旅行
- 12月 期末テスト/県版学調/小6体験入学/期末テスト/3者面談/参観日/終業式
- 1月 始業式
- 2月 A日程出願/面接練習/3年期末テスト/ふれあい遠足
- 3月 A日程入試/期末テスト/卒業式/修了式・離任式

校時表

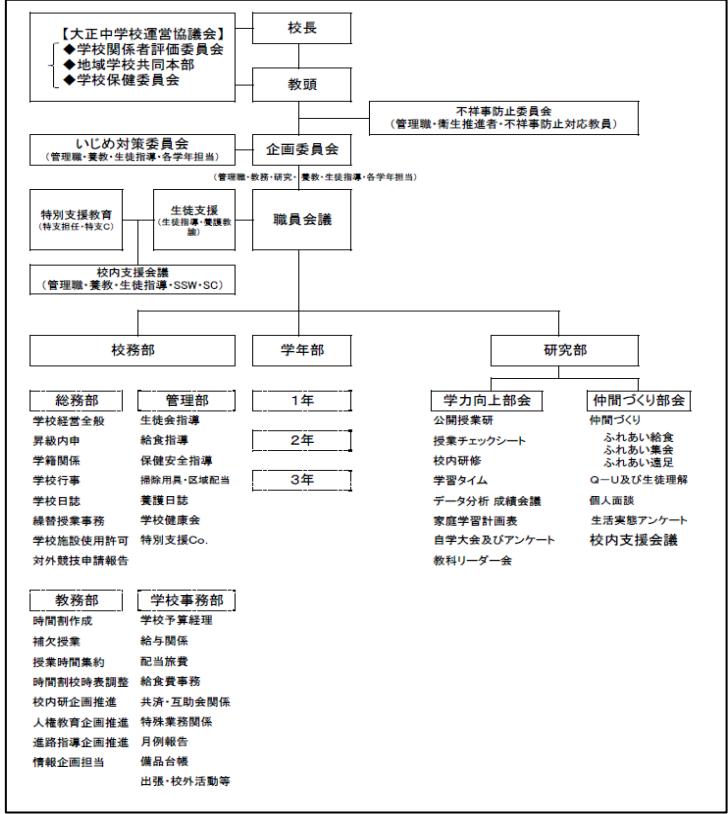
□◇	通常校時□	水曜日◇
朝読書	□8:20~□8:30◇	□8:20~□8:30◇
学□活	□8:30~□8:35◇	□8:30~□8:35◇
1校時	□8:40~□9:30◇	□8:40~□9:25◇
2校時	□9:40~10:30◇	□9:35~10:20◇
3校時	10:40~11:30◇	10:30~11:15◇
4校時	11:40~12:30◇	11:25~12:10◇
給□食	12:45~13:10◇	12:25~12:50◇
昼休み	13:10~13:20◇	12:50~13:00◇
掃□除	13:25~13:40◇	◇
5校時	13:45~14:35◇	13:05~13:50◇
6校時	14:45~15:35◇	14:00~14:50◇
放課	15:40~15:45◇	14:55~15:20◇
学習タイム	15:45~15:55◇	◇
終学活	15:55~16:10◇	◇
部活動	部活□16:10~◇	部活動なし◇

時間割

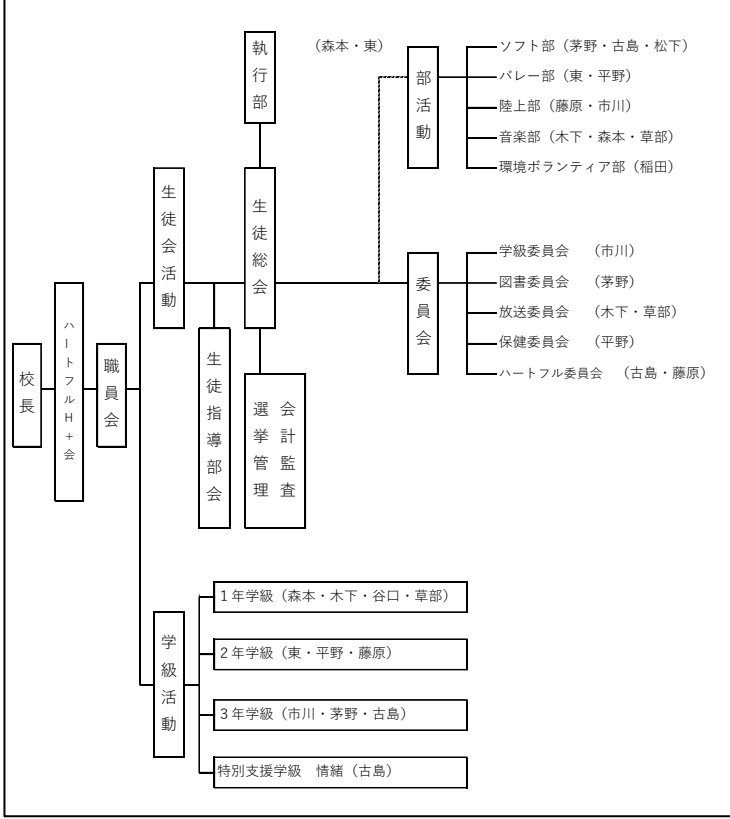
時	月						火						水						木						金					
	1	2	3	4	5	6	1	2	3	4	5	6	1	2	3	4	5	6	1	2	3	4	5	6	1	2	3	4	5	6
1年	数	英	社	体	国	英	英	英	音	理	英	理	数	社	体	理	数	英	理	英	英	数	理	英	理	英	数	英	英	学
2年	国	理	数	技	英	社	数	家	理	体	理	理	数	英	理	理	数	英	理	数	英	理	理	英	理	英	英	英	英	学
3年	社	数	英	理	英	国	理	国	理	社	理	理	数	英	理	理	数	英	理	英	理	理	英	理	英	理	英	理	英	学
3年	理	立	体	理	社	数	英	理	理	理	理	理	理	理	理	理	理	理	理	理	理	理	理	理	理	理	理	理	理	学



学校運営機構図



特別活動の組織



職員の勤務時間及び休憩時間

勤務時間は、4月1日から翌年3月31日までの月曜日から金曜日の8時10分から16時40分とする。通常の勤務の場合、休憩時間は13時10分から13時25分及び16時05分から16時35分とし、長期休業中は12時10分から12時55分とする。

不祥事防止のための校内ルール（抜粋）

飲酒運転

- 1，宴席の際は車を家におき、代行運転を使用しないよう心掛ける
- 2，宴席の次の日はアルコールチェック器で呼気のアルコール濃度が基準値を下回っていることを確認したうえで車を使用する

体罰

- 1，体罰はいかなる理由であっても許されない行為であることを理解しておく
- 2，生徒指導を密室で行う際には複数の教職員で指導する

スマホの使用

- 1，教室へは個人のスマホを持ち込まない
- 2，個人のスマホで生徒の写真や動画の撮影をしない
- 3，生徒や保護者と個人的なSNSを通じてのやり取りを行わない

わいせつ行為

- 1，自身の言動がわいせつ行為とみなされるかもしれないという意識を常に持ち行動する
- 4，生徒に関わる際には、距離や言葉を気かける

風通しの良い職場環境づくり

- 1，お互いにストレスや悩みを言い合える職場環境づくりのためにコミュニケーションを大切にする
- 2，他の職員が大変そうときには自身の仕事はさておき手助けするなどの姿勢を大切にする
- 3，他の職員が悩みを抱えていそうな様子が見られた時にはすぐに管理職に報告する

